

## 市報くにたち広告掲載取扱要領

### (目的)

第1条 この要領は、国立市有料広告掲載に関する取扱要綱（平成18年9月国立市訓令第33号。以下「要綱」という。）に定めるもののほか、市報くにたち（以下「市報」という。）に掲載する広告の取扱いについて必要な事項を定めるものとする。

### (広告を掲載する市報)

第2条 広告を掲載する市報は、定期発行号とする。

### (広告の掲載位置)

第3条 広告を掲載する位置は、市報の1ページを除いたページの最下段、または2段組みにして掲載する。

### (広告の規格)

第4条 広告の規格は、次のとおりとする。

- (1) 大きさ 縦4.5cm×横7.8cm
- (2) 刷り色 過度に華美な色を使用しない範囲の4色
- (3) デザイン 市報の紙面の調和を損なわないものであること

### (広告の枠数及び掲載料)

第5条 市報1号当たりの広告の枠数及び掲載料は、次のとおりとする。

- (1) 枠数 6枠以内
- (2) 掲載料 1枠当たり3万5千円

2 要綱第13条の規定により還付する広告掲載料には利子を付さない。

### (広告の優先掲載)

第6条 要綱第9条の規定による抽選に漏れた広告掲載希望者は、次回の募集時に優先して広告を掲載することができる。

### (広告掲載の募集、申込み及び受付方法)

第7条 広告の募集は公募によることとし、市ホームページ、市報等により広告掲載希望者を募集する。

2 広告掲載の申込みは、要綱第7条に定める様式に記載し、広告の原稿案を添付して、電子メール、ファクス又は書面により市の担当部課に提出するものとする。

### (募集枠に満たない広告枠)

第8条 募集枠に満たない広告枠については、随時先着順に申込みを受け付けるものとし、要綱第8条の規定により広告掲載の決定を行うものとする。

### (版下の提出)

第9条 要綱第8条の規定により広告掲載の決定を受けた者は、完全版下を電子データで次のとおり作成し、市の担当部課に提出しなければならない。

- (1) 電子データ アプリケーションソフトであるイラストレータ（拡張子が ai、eps）で作成し、フォントをすべてアウトライン化する。

### (広告枠の貸付)

第10条 第5条から前条までの規定に関わらず、広告代理店等へ広告枠を貸し付けることにより、広告掲載に係る手続きを行わせることができる。

2 広告代理店等は、前条の規定に準じて、掲載する予定の広告の版下を市の担当部課に提出しなければならない。

(その他)

第11条 この要領に定めるもののほか、市報に掲載する広告の取扱いについて必要な事項は、市長が別に定める。

付 則

この要領は、平成26年8月8日から施行し、平成30年4月1日より掲載する有料広告から適用する。

付 則

この要領は、平成30年2月13日から施行し、平成30年4月1日より掲載する有料広告から適用する。

付 則

この要領は、平成31年(2019年)4月1日から施行し、平成31年(2019年)4月20日より掲載する有料広告から適用する。